

～第三者継承を活用し、夫婦で新規就農～

北川農園

北川慧さん・沙恵子さん



＜第三者継承を活用した新規就農までの経緯＞

関東で育った夫婦は、志布志市内の農業法人で出会い結婚しました。「いつか夫婦で農業をしたい」という夢をかなえるため、第三者継承制度を活用。ショウガ農家で約1年の研修を重ね、令和7年に念願の新規就農を実現しました。



＜苦労したことやチャレンジしたこと＞

就農に向けた研修期間中は、就農準備資金を活用しながら技術の習得に励みましたが、生活費を補うためにアルバイトをしながら研修に取り組みました。また、ショウガ栽培だけでは経営が不安定になるため、新たな品目の導入にも挑戦。試験栽培や収益性の検討を重ねた結果、ショウガに加えてピーマンとキャベツの栽培を開始し、安定した農業経営を目指しています。

＜今後の目標＞

(慧さん)

この地域では、今後さらに農業者が減少し、管理が難しくなる農地も増えていくと思います。私たちは地域の受け皿となり、農地を守りながら、地域の皆さんに喜んでいただける会社を目指しています。農業を通じて地域に貢献したいです。

(沙恵子さん)

とにかく農業が大好きです。毎日大変なこともあります。好きな農業が続けられていることが何より幸せです。これからも夫婦で力を合わせ、今後も農園が続いていくように頑張ります。

＜継承元から二人へのエール＞

お二人の農業への真っすぐな思いと情熱に心を打たれました。だからこそ、安心して経営を引き継いでもらうことができました。これからの北川農園のさらなる発展を楽しみにしています。がんばれ、北川農園！これからも応援しています。

所在地：鹿児島県霧島市

＜経営概要＞

●作物及び面積

ショウガ40a、ピーマン20a、キャベツ2ha



【左から北川慧さん・平原正志さん・北川沙恵子さん】



【立派に育ったキャベツ】

【収穫したピーマン】

【キャベツ畑】